

須坂市相森中、豊洲小、旭ヶ丘小で
スクリーンメディアタイムに関するアンケート調査を受けた方へ
当科における研究にご協力をお願いいたします。

2023年8月10日

「日本の小中学生におけるスクリーンメディアタイムと睡眠、発達特性、親子での取り組みとの関連」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5926
研究課題名	日本の小中学生におけるスクリーンメディアタイムと睡眠、発達特性、親子での取り組みとの関連: 横断研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院精神科
研究責任者(職名)	荒井勇輔(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2023年10月31日
研究の意義、目的	日本の小中学生におけるスクリーンメディアタイムと睡眠、発達特性、親子での取り組みとの関連を明らかにすることを目的とした研究で、今後のスクリーンメディアタイムの削減に貢献すると考えられます。
対象となる方	2023年6月17日～6月26日までの期間に須坂市の相森中、豊洲小、旭ヶ丘小でスクリーンメディアタイムに関する学校アンケートを受けた方
利用する記録	生徒の学年、性別、兄弟の数、主たる養育者の年齢、主たる養育者の性別、スクリーン利用時間、睡眠変数、子どもの強みと困難さ、家庭内でのスクリーンタイム制限のルール
研究方法	過去のアンケート調査より上記の内容を収集し、スクリーンメディアタイムと各変数との関係性について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 荒井勇輔(信州大学医学部附属病院精神科・助教) 電話: 0263-37-2638

既存のアンケート結果を研究、調査、集計しますので、新たな調査の必要はありません。

当院外へ対象者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、対象者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分のアンケート結果を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。